

## 米国 受注減少ペースは鈍化（09年4月製造業受注）

発表日：2009年6月5日（金）

～エネルギー・資源価格の上昇も受注押上げへ～

第一生命経済研究所 経済調査部

近江澤 猛（おおみさわ たけし）

03-5221-4526

- 4月の製造業受注は前月比+0.7%（前年同月比▲22.8%）と、前月同▲1.9%（同▲22.3%）の大幅な減少から増加に転じた。同統計は単月での変動が大きいため、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比で均してみると、製造業受注は▲4.4%（前月▲9.0%、前々月▲12.9%）と着実に減少幅を縮小しており、昨年夏場以降のエネルギー・資源価格の急落と、リーマンショック以降のマインド悪化による急速な受注減少には歯止めが掛かっている。
- 機械・ソフトウェア投資の先行指標である非国防資本財受注（航空機除く）は前月比▲2.4%（前年同月比▲25.1%）と前月同▲1.4%（同▲20.9%）からマイナス幅を拡大した。3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比で均してみると、▲8.4%と前月▲13.6%からマイナス幅は縮小しているが、企業業績不振、マインド低迷、設備稼働率が低水準にあることから、当面、名目機械・ソフトウェア投資の減少が続くことが予想される。
- 耐久財受注の内訳をみると、一次金属が前月比+0.8%（前年同月比▲47.6%）、加工金属が同+3.6%（同▲16.8%）と金属価格がここのところ上昇を続けていることから、9ヵ月ぶりに前月比で上昇した。機械は同+0.6%（同▲34.9%）と小幅増加したが、単月での変動が大きいため3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比でみると▲10.4%、前月▲17.4%、前々月▲20.2%と徐々にマイナス幅を縮小している。コンピュータ・電子製品が▲2.7%（同▲10.8%）と3ヵ月ぶりに前月比で減少したが、受注減には歯止めが掛かりつつある。輸送機器は同+5.8%（同▲27.4%）と前月から増加したものの、自動車・同部品、民間航空機・同部品が前年同月比でそれぞれ、2.5割減、7割減レベルで推移しており、深刻な低迷が続いている。家具・同関連製品は同▲4.1%（同▲21.0%）と住宅市場低迷の影響を受け、依然受注水準は低いままである。
- 在庫率は出荷の減少が続いていることから、耐久財が1.88（前月1.89）、非耐久財が1.04（前月1.05）と高止まっており、生産調整が続くことが予想される。
- 今後の製造業受注だが、足元ではISM製造業指数の新規受注DIが51.1と18ヵ月ぶりに拡大縮小の分かれ目である50を上回るなど回復の兆しがみられ、エネルギー・資源価格が上昇を続けていることも受注の押上げ要因となり、4－6月期は前期比で増加に転じるとみられる。年後半は内外の景気対策が下支えとなるものの、雇用環境の悪化による消費の低迷と、企業収益、企業マインドの低迷による設備投資意欲の減退が続き、緩慢な回復になるとみられる。

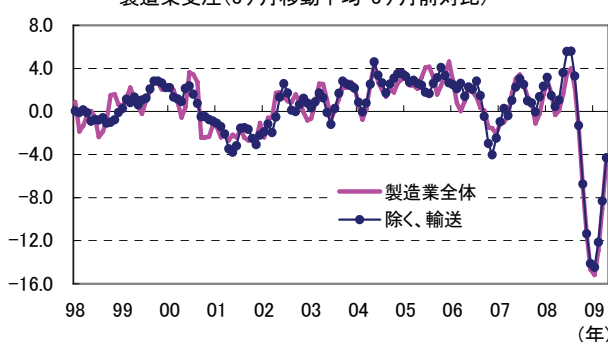
# 製造業受注 (Manufacturers' Shipments, Inventories and Orders)

|       | 出荷     |       |        | 受注     |         |        |         |       |         | 在庫     |       |        |
|-------|--------|-------|--------|--------|---------|--------|---------|-------|---------|--------|-------|--------|
|       | 製造業    |       | 非国防資本財 | 製造業    |         | 非国防資本財 |         |       |         | 製造業    |       | 非国防資本財 |
|       | 除く輸送機器 | 除く航空機 |        | 除く輸送機器 | 除く航空機   | 除く輸送機器 | 除く航空機   |       |         | 除く輸送機器 | 除く航空機 |        |
| 08/05 | +0.3   | +0.9  | +0.2   | +0.9   | (+5.4)  | +0.8   | (+7.9)  | ▲0.3  | (+2.5)  | +0.6   | +0.5  | +0.1   |
| 08/06 | +1.9   | +1.9  | +0.6   | +2.1   | (+7.5)  | +2.7   | (+12.1) | +1.6  | (+5.5)  | +1.2   | +1.3  | +0.5   |
| 08/07 | +1.4   | +1.3  | +0.3   | +0.7   | (+4.7)  | +0.5   | (+10.0) | +0.3  | (+4.3)  | +0.6   | +0.5  | +0.6   |
| 08/08 | ▲3.7   | ▲3.1  | ▲2.1   | ▲4.3   | (+3.9)  | ▲3.6   | (+8.2)  | ▲2.3  | (+1.6)  | +0.7   | +0.7  | +0.7   |
| 08/09 | ▲3.1   | ▲3.8  | +1.7   | ▲3.1   | (+0.9)  | ▲4.3   | (+3.1)  | ▲3.4  | (▲1.7)  | ▲0.8   | ▲0.9  | +0.1   |
| 08/10 | ▲3.6   | ▲3.4  | ▲3.7   | ▲6.0   | (▲6.3)  | ▲5.1   | (▲3.3)  | ▲6.7  | (▲6.1)  | ▲0.6   | ▲1.0  | +0.3   |
| 08/11 | ▲6.5   | ▲6.8  | ▲1.3   | ▲6.5   | (▲13.8) | ▲6.0   | (▲10.8) | +1.1  | (▲5.1)  | ▲0.5   | ▲1.1  | +0.0   |
| 08/12 | ▲3.3   | ▲3.9  | +0.1   | ▲4.9   | (▲19.5) | ▲5.4   | (▲16.1) | ▲5.9  | (▲14.6) | ▲1.9   | ▲2.8  | +0.5   |
| 09/01 | ▲2.6   | ▲2.4  | ▲9.4   | ▲3.5   | (▲20.5) | ▲2.4   | (▲17.8) | ▲12.3 | (▲24.5) | ▲1.1   | ▲1.2  | ▲0.8   |
| 09/02 | ▲0.5   | ▲0.6  | ▲0.2   | +0.7   | (▲19.7) | +0.5   | (▲16.1) | +4.1  | (▲20.6) | ▲1.3   | ▲1.5  | ▲0.9   |
| 09/03 | ▲1.8   | ▲2.2  | ▲1.7   | ▲1.9   | (▲22.3) | ▲2.1   | (▲20.0) | ▲1.4  | (▲20.9) | ▲1.2   | ▲1.2  | ▲1.6   |
| 09/04 | ▲0.2   | ▲0.3  | ▲2.5   | +0.7   | (▲22.8) | +0.1   | (▲22.1) | ▲2.4  | (▲25.1) | ▲1.0   | ▲1.3  | ▲0.8   |

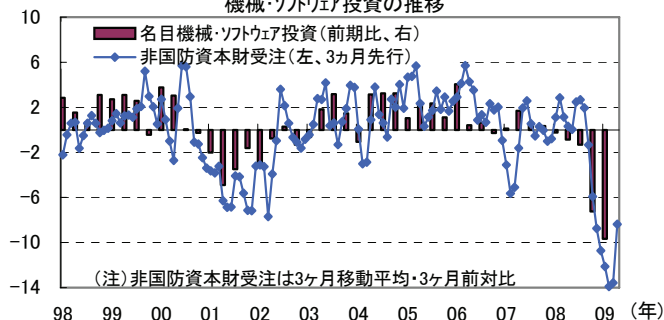
(出所) 米商務省

(注) 前月比伸び率。 ( ) 内は季節調整値の前年比。

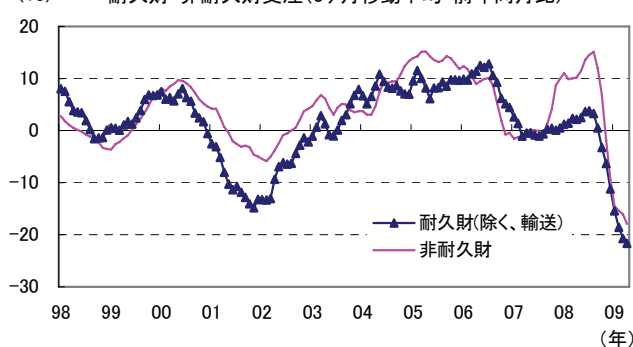
(%) 製造業受注(3ヶ月移動平均・3ヶ月前対比)



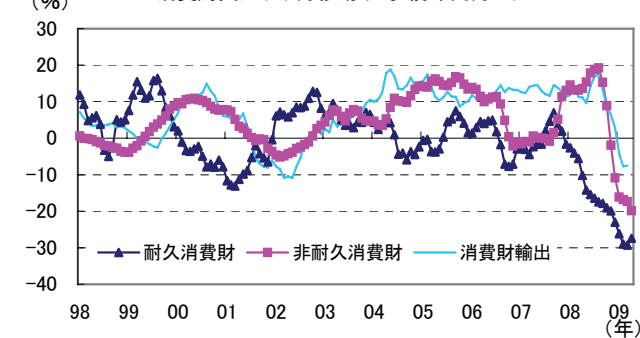
(%) 非国防資本財受注(除く航空機)と  
機械・ソフトウェア投資の推移



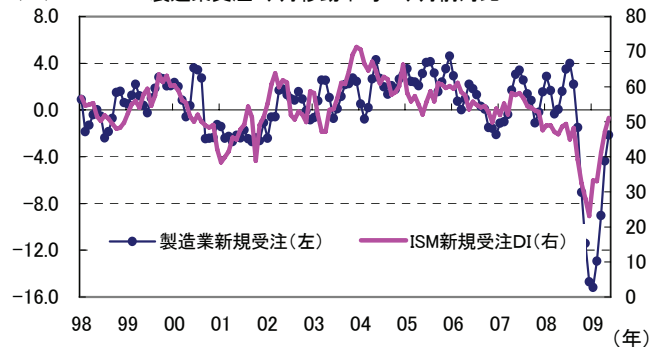
(%) 耐久財・非耐久財受注(3ヶ月移動平均・前年同月比)



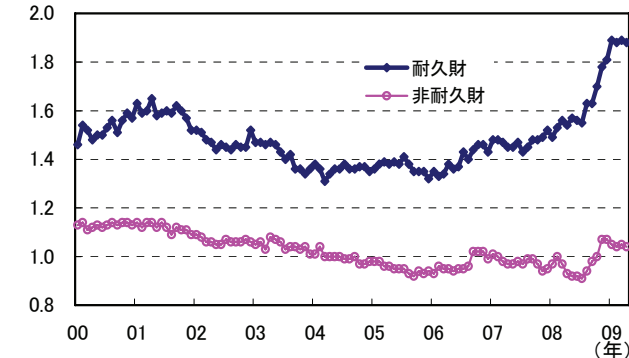
(%) 消費財受注(3ヶ月移動平均・前年同月比)



(%) 製造業受注3ヶ月移動平均・3ヶ月前対比



耐久財・非耐久財在庫/出荷比率



(出所) 米商務省、ISM

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。